

1 国産農林水産物等販売促進緊急対策

【令和2年度補正予算額 140,037百万円】

＜対策のポイント＞

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け、インバウンドの減少や輸出の停滞等により、在庫の滞留等が生じている品目（牛肉、果物、林水産物等）について、農林漁業団体、品目別団体等が行う販売促進の取組を支援するとともに、民間企業や品目間の連携による相乗効果を得るため、統一的なプロモーションを行います。また、花きについて、公共施設等における花きの活用を拡大する取組を支援するとともに、SNS等を活用し横展開を図ることにより、日常生活において花きを定着させ、海外需要の喚起、輸出拡大を目指します。

＜政策目標＞

- 余剰在庫の水準低下、価格の維持・回復（牛肉、果物、林水産物等）
- 物日以外の花きの需要額（輸出含む）を、新型コロナウイルス感染拡大前の水準以上に増加（花）

＜事業の内容＞

1. 国産農林水産物等販売促進緊急対策事業

(1) 支援対象となる品目

新型コロナウイルス感染症の世界的な拡大を受け、インバウンドの減少や輸出の滞留等により、在庫の滞留、価格の低下、売上げの減少等が生じている品目（牛肉、果物、林水産物等）

(2) 支援対象となる取組

- ① 対象品目に関する農林漁業団体、品目別団体、業界団体等が行う販売促進等（学校給食への提供、ネット販売、デリバリー・テイクアウト等飲食店と連携した新商品開発、直売所等の地域イベントとの連携等）
- ② 品目横断的な取組の企画・立案・実施

2. 公共施設等における花きの活用拡大支援事業

- ① 主要な空港等で各地の花きの活用拡大を通じた国内外の需要喚起
- ② 学校等における花きの活用拡大を通じた日常生活での需要喚起
- ③ メディア・SNS等を活用した国内外への情報発信

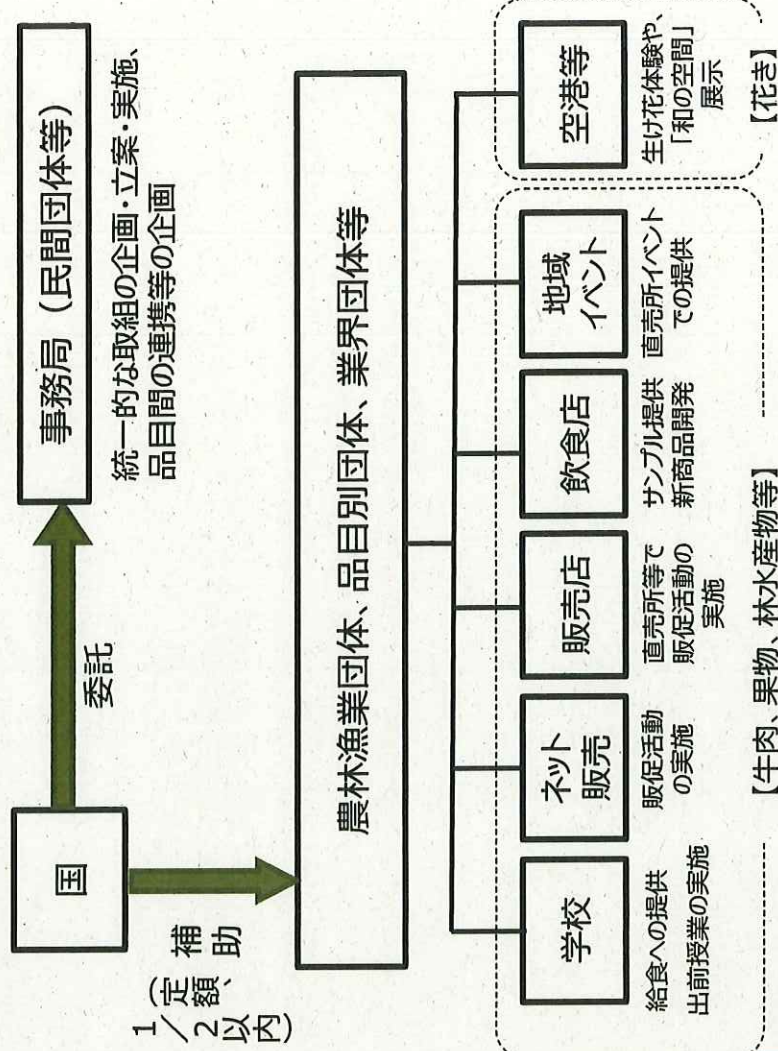
3. 事業実施主体

民間団体等（農林漁業団体、品目別団体 等）

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



【お問い合わせ先】

(1) の事業) 大臣官房政策課
(2) の事業) 生産局園芸作物課

(03-6744-0402)
(03-6738-6162)

8 林業・木材産業金融緊急対策

【令和2年度補正予算額 1,500百万円】

＜対策のポイント＞

新型コロナウイルス感染拡大により、林業・木材産業においては、資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞などにより、国内外での木材需要の減少やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限等といった事態が起こっており、事業者の事業継続に影響が生じています。このため、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けた林業者等の経営維持・再建のための資金繰り等を支援するため、融資の充実・円滑化を図ります。

＜政策目標＞

経営の維持安定に必要な資金調達の円滑化

＜事業の内容＞

1. 林業関係係金融円滑化事業

96百万円
 ○ 経営の維持安定が困難な林業者等が借り入れる（株）日本政策金融公庫の農林漁業セーフティネット資金について、**実質無担保・無保証人**での融資を行います。

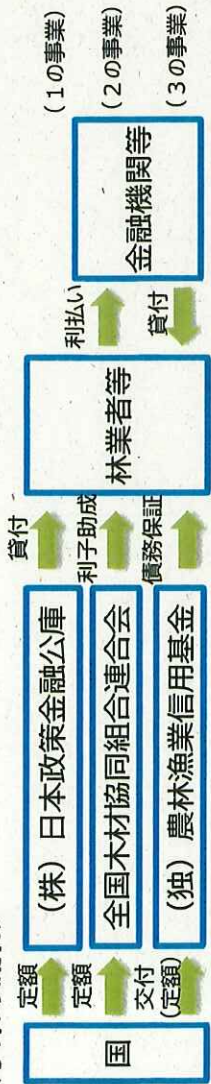
2. 林業施設整備等利子助成事業

104百万円
 ○ 経営の維持安定が困難な林業者等が借り入れる（株）日本政策金融公庫等の農林漁業セーフティネット資金等又は3の事業を活用した民間金融機関からの借換資金について、**最大2%、貸付当初最長10年間（借換資金については最長5年間）の利子を助成**します。

3. 林業信用保証事業

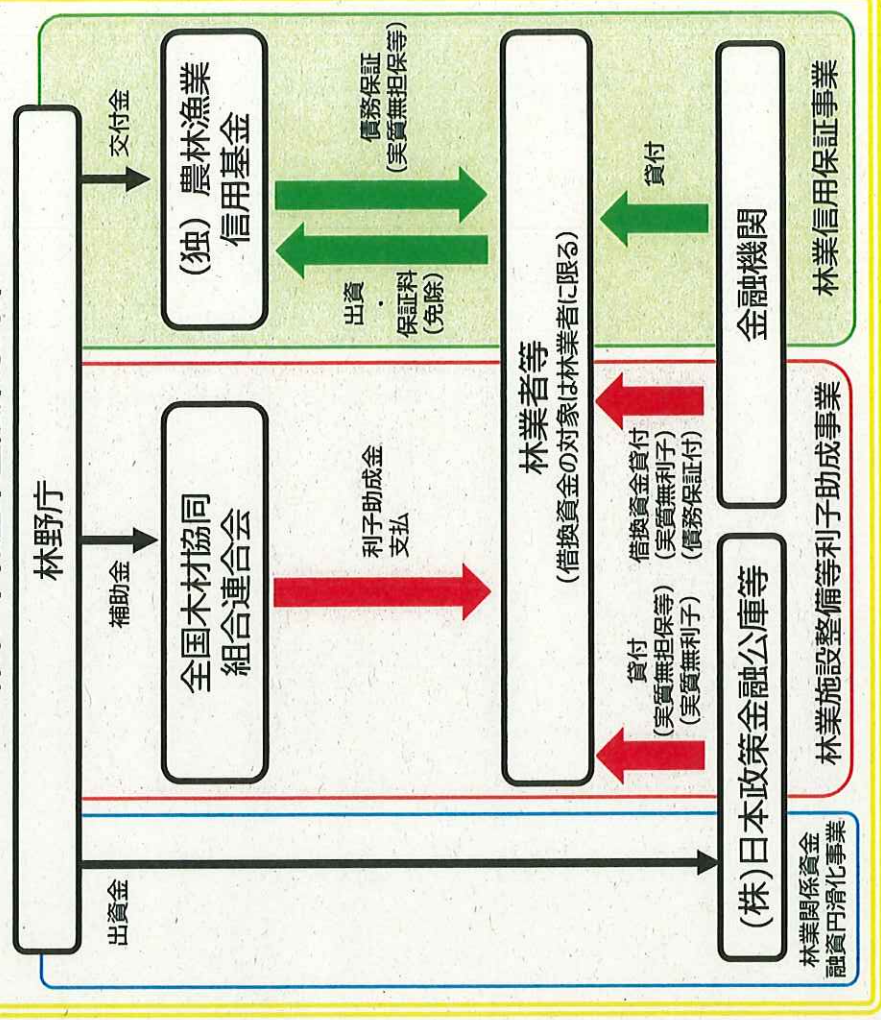
1,300百万円
 ○ （独）農林漁業信用基金に対し、以下の経費を支援します。
 ① 信用基金の財務基盤の毀損を防ぐとともに、**実質無担保・無保証人**で債務保証を引き受けるための経費
 ② 経営の維持安定のために林業者等が民間金融機関から運転資金等を借り入れる際に信用基金の債務保証を利用する場合又は2の事業を活用して借換資金を借り入れる場合、**保証料を最大5年間実質免除**するための経費

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞

林業・木材産業金融緊急対策



11 輸出原木保管等緊急支援事業

【令和2年度補正予算額 991百万円】

＜対策のポイント＞

新型コロナウイルス感染拡大により、林業・木材産業においては、資材難による住宅建築の遅れ、経済活動全体の停滞などにより、国内外での木材需要の減少やこれに伴う在庫の増加、減産、入荷制限等といった事態が起こっており、事業者の事業継続に影響が生じています。このため、滞留している原木の保管費用等を支援します。

＜政策目標＞

毀損した商流の維持・拡大

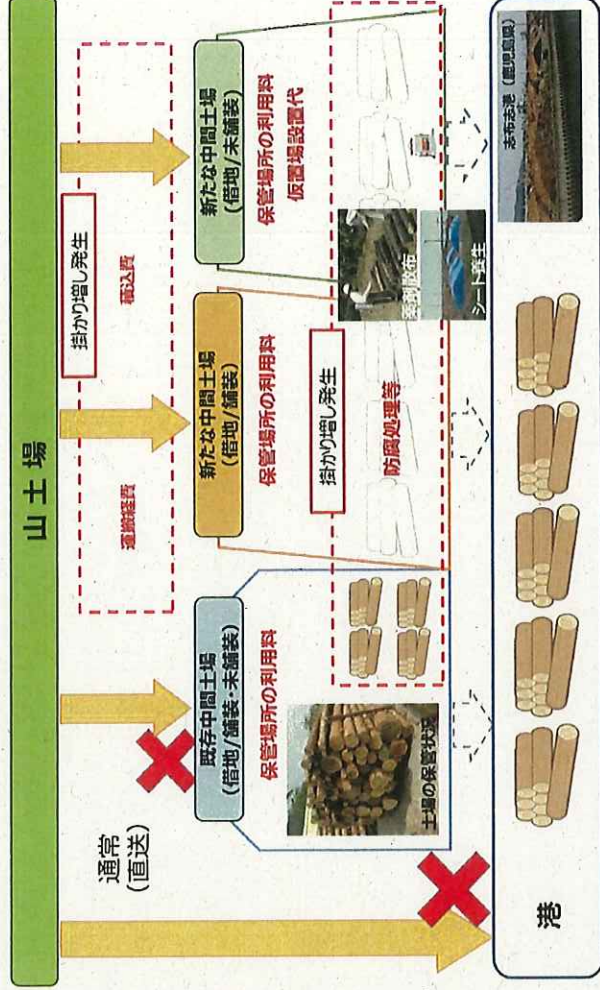
＜事業の内容＞

○ 輸出原木保管等緊急支援事業

一時保管場所に滞留している原木の保管費用や、一時的な保管場所を利用するための運搬経費、借地料、長期保管が必要となつたために発生する防菌処理費用等の掛かり増し費用を支援します。

＜事業イメージ＞

原木の滞留の現状



＜事業の流れ＞



20 輸出力の維持・強化に向けたプロモーション・施設整備等への重点支援 【令和2年度補正予算額 15,697百万円】

<対策のポイント>

家庭食の輸出増加や新規・有望市場でのシェア獲得等、輸出の維持・促進を図るため、物流に対する支援、食品製造設備等の整備・導入支援、新規・有望市場の維持・開拓に必要な商談・プロモーションの支援等を実施します。

<政策目標>

毀損した輸出差流の維持・拡大等

<事業の内容>

輸出ルートの維持・確保【20億円】

食品等輸出物流ルート確保緊急対策

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大による大幅な旅客便の減便に伴う生鮮品物流への影響を緩和するため、輸送手段の確保を支援

輸出先国の家庭用シフト、仕向け先転換等に対応するための施設整備等【49億円】

輸出先国の市場変化に対応した食品等の製造施設整備の緊急支援

- ・ 輸出先国における外食から家庭食へのシフトや、輸出先国のマーケットの急速な回復に対応するため、冷凍食品等の家庭食用化を進めるための製造ラインや保冷庫の整備、小分け機、カット・スライス機、パッキング、ラベルなどの設備の整備や導入を支援
- ・ 大径原木加工施設整備緊急対策
- ・ 行き場の無くなった大径材を有効活用し付加価値の高い木材製品に転換するための加工施設の整備を支援
- ・ 外食産業におけるインバウンド需要回復緊急支援
- ・ インバウンド需要を回復させるため、訪日外国人が安心して店舗を利用できる衛生管理の徹底・改善等を推進するための設備の導入や店舗改装等の取組を支援

仕向け先の転換等のための日本産農林水産物・食品の海外向け商談・プロモーション【53億円】

海外見本市への出展及び国内外での商談会の開催支援

- ・ JETROによる海外見本市への出展支援、商談会の開催等を支援
- ・ 輸出を支える海外の小売・外食、輸出商社等の機能の強化
- ・ 新たな市場・品目等の輸出を行う輸出商社の商談・商流構築、「日本産食材サポーター店」等における日本産食材キャンペーンを支援

輸出先国の志向・規制等に合わせた食品の生産支援【35億円】

輸出等の新規需要獲得向け食品・外食メニューの開発・施設整備等支援

- ・ 輸出等の新規需要獲得のため、安定調達可能な原料への切替による加工食品・外食メニューの開発・実証試験・マーケティング調査・施設整備等に必要な取組を支援

輸出等の新規需要獲得のための原料切替に伴う経費の一部負担に対する支援

- ・ 輸出やインバウンドなどの新規需要を獲得するため、3年以上の長期調達契約を締結した食品製造業者・外食事業者に対して、安定調達可能な原料の切替に伴う経費の一部を支援

家庭用マーケットをターゲットにしたコメ・コメ加工品の生産ライン整備等支援

- ・ 家庭用食や非常時における備蓄として海外での関心が高まっているパックご飯の製造ライン等の施設整備等を支援

日本産農林水産物・食品の戦略的プロモーション

- ・ 新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている品目について、JFOODOによるオールジャパンでの反転攻勢のためのPRキャンペーンの実施、品目・テーマごとにとまごりをもって輸出を行う団体・事業者による高品質な日本産農林水産物・食品の海外販路の開拓、海外コールドチェーンへの対応等を支援
- ・ 高付加価値商品の輸出のための認証取得等支援
- ・ 輸出商流を有する事業者による水産工コラベル認証水産物の輸出に向けた取組を支援

20-2 輸出力の維持・強化に向けたプロモーション・施設整備等への重点事項のうち 大径原木加工施設整備緊急対策

【令和2年度補正予算額 1,500百万円】

<対策のポイント>

高齢化した人工林から生産される大径材は、国内で加工できる工場に限られるため、中国へ丸太輸出されていますが、中国国内の移動制限や経済活動停滞によって中国向け丸太輸出が停滞しています。このようなやむを得ない事情により行き場のない大径材を有効活用し、付加価値の高い木材製品に転換するための加工施設の整備を支援します。

<政策目標>

毀損した商流の維持・拡大

<事業の内容>

<事業イメージ>

○ 大径原木加工施設整備緊急対策

行き場のなくなった大径原木を有効活用し、付加価値の高い木材製品に転換するため、大径原木に対応した自動選別機、バーカー（剥皮装置）、加工施設の整備を図る取組を支援します。

<事業の流れ>



大径材に対応した加工施設を導入



原木選別機

大型バーカー
(樹皮むき機)

大径材用
ツインバンドソー

※整備施設の一例

20-5 輸出力の維持・強化に向けたプロモーション・施設整備等への重点事項のうち 仕向け先の転換等のための日本産農林水産物・食品の海外向け商談・プロモーション

【令和2年度補正予算額 5,299百万円】

＜対策のポイント＞

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けている品目等について、高品質な我が国農林水産物・食品の新たな輸出仕向け及び輸出先国での仕向け先の転換のため、JETROによる海外見本市出席支援、商談会の開催、JFOODOによる重点品目のPRキャンペーン、品目・テーマごとにとままりをもちいた海外販路の開拓、輸出を支える海外の小売・外食、輸出商社等の機能強化の取組、高付加価値商品の輸出のための認証取得等を支援します。

＜政策目標＞

毀損した輸出商流の維持・拡大

＜事業の内容＞

- 1. 海外見本市への出展及び国内外での商談会の開催支援**
我が国農林水産物・食品の新たな輸出仕向け及び輸出先国での仕向け先の転換のための、JETROによる海外見本市への出展支援、商談会の開催等を支援します。
- 2. 日本産農林水産物・食品の戦略的プロモーション**
JFOODOによるオールジャパンでの反攻勢のためのPRキャンペーンの実施、品目・テーマごとにとままりをもちいた輸出を行う団体・事業者による高品質な日本産農林水産物・食品の海外販路の開拓、海外コールドチェーンへの対応等を支援します。
- 3. 輸出を支える海外の小売・外食、輸出商社等の機能の強化**
新たな市場・品目等の輸出を行う輸出商社の商談・商流構築、「日本産食材サポーター店」、現地の輸入商社における日本産食材キャンペーンを支援します。
- 4. 高付加価値商品の輸出のための認証取得等支援**
輸出商流を有する事業者による水産工コラベル認証水産物の輸出に向けた取組を支援します。

＜事業の流れ＞



＜事業イメージ＞



海外見本市への出展支援



海外見本市での商談



和牛の販路開拓



水産物の販路開拓



青果物の販路開拓

日本産食材サポーター店での
日本産食材キャンペーン

【お問い合わせ先】食料産業局海外市場開拓・食文化課 (03-3502-3408)